カム次士が今畝供は高 **九人次卡**故供炒<u>人</u>六八人

社会 負	[本総合整備	計画 社会資本	整備総合父付金					<u> </u>	₹和02年01月29日
計画の名称	大阪市下水道・	河川総合整備計画〔第2期〕そ	₹ 0 2						•
計画の期間	平成29年度	を である 3 年度 (5年	間)					重点配分対象の該当	
交付対象	大阪市								
計画の目標	下水道整備を行	い、安全・安心で快適な暮ら	しを実現し、良好な環境を創造する	とともに、循環型社会に貢献	きする。				
全体事業費	費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	2,939 A	2,939 B	0 C	0 D	0 効果促進事	業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

	計画の成果目標(定量的指標) 										
番号			定量的指標の現況値及び目標値								
留写	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値							
			(H29当初)	(H31末)	(R3末)						
1	流域別下水道整備総合計画対応のための窒素除去施設整備率を 48% (H29当初)から 51% (R3末)に向上させる。	·	·	·							
	流域別下水道整備総合計画対応のための窒素除去施設整備率		48%	%	51%						
	施設整備により削減される窒素量/目標窒素削減量(4.21 t/日)										
2	計画期間内におけるPPP/PFIの事業手法による民間活力を活用する下水道事業の実施件数を 1件(H29当初)から 6件(R3末)に増加させる。										
	PPP/PFIの事業手法による民間活力を活用する下水道事業の実施件数		1件	件	6件						
	備考等	個別施設計画を含む	国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -						
I											

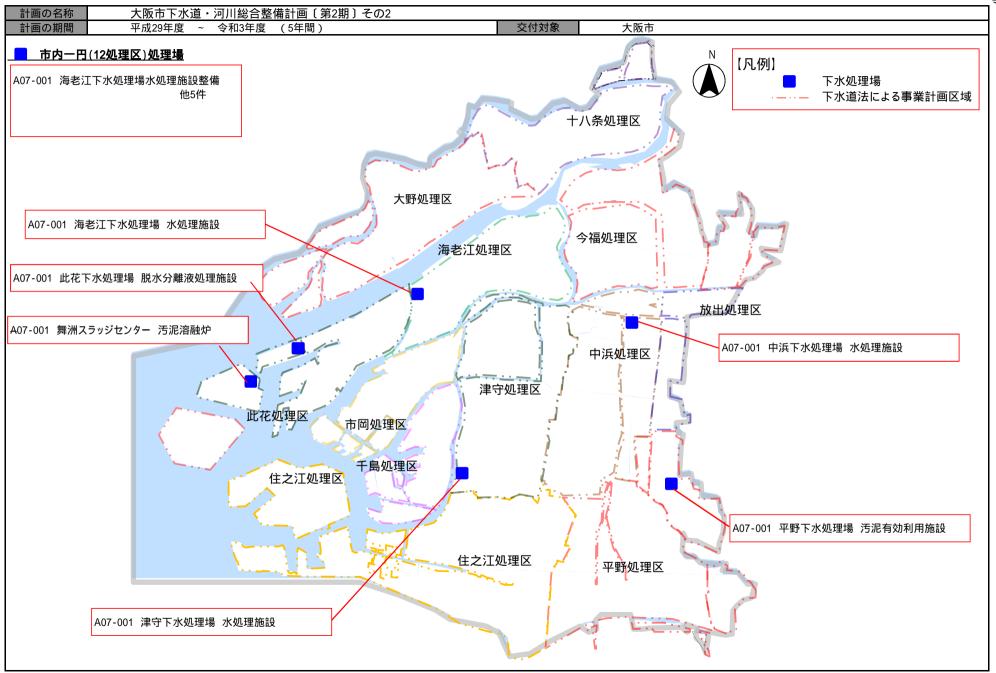
		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業家	実施期	間 (年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名						
						 される効果					I						
		備考															
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大阪市	直接	市	終末処	改築	市内(12処理区)下水処	海老江下水処理場水処理施設	大阪市				2,939		策定済
							理場		理場施設 (改築更新)	整備 他5件							
						1	1				I						1
		大阪市下	大阪市下水道長寿命化計画(処理施設)、大阪市下水道ストックマネジメント計画														
											小計				2,939		
			1	1		1	1				1						1
											合計				2,939		
			-1	1		1	1				1						1
			-1	1		1	1				1						1
			l			1	1										1
			-L			1	1				ı						-1
			1	1	1	1	1	1	1	1	1			1 1	1		1
					T												
			1	1	1	l	1		1		I	1 1					

1 案件番号: 0000152427

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31	(14.17313)
配分額 (a)	90	1,060	0	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	90	1,060	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	
支払済額 (e)	90	1,060	0	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				



事前評価チェックシート

計画の名称: 大阪市下水道・河川総合整備計画[第2期]その2

事前評価	チェック欄
1. 目標の妥当性	
1)上位計画との整合性が確保されている。	0
Ⅰ. 目標の妥当性	
2)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	0
Ⅱ.計画の効果・効率性	
1)整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	0
 計画の効果・効率性	
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
□ □II. 計画の効果・効率性	
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
 計画の効果・効率性	
- The Mark - ステー	0
11 :	
III.計画の実現可能性 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0
TTT : 前回の美現り能性 2) 関係機関等の理解が得られている。	0

案件番号:0000152427